

Open Com

地域医療支援病院

日本医療機能評価機構認定病院

大阪府がん診療拠点病院

●につけ子育て支援大賞受賞

大阪厚生年金病院



大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者

●女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞

<http://www.okn.gr.jp/>



「働きやすい病院」認定病院(第1号)

オープンコム

No. 26
2011.2

開放型病床をもつ開かれた病院として、地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、心かよう安心の医療を目指します。



がん診療拠点病院認定について	02
外来治療センターのご紹介	03
緩和ケアチームの活動	04
がん相談窓口のご案内	05
もっと知ってほしい、治験のこと	06
乳がん患者会の紹介と活動報告	07
初期臨床研修を終えるにあたって	08~09
患者情報室「ラヴェンダー」ニュース	10
患者相談室 Open Wind	11

かかりつけ医さんこんにちは	12~13
上田内科・循環器内科医院	
鎌田クリニック	
伝法高見診療所	
吉野診療所	
トピックス	14
クリスマスイベントが開催されました	
当病院の活動内容を掲載している記事	15~17
各種教室・公開講座・院内の公開講座	18~19

がん診療拠点病院認定について

外科主任部長 弓場 健義



当院は大阪府が指定する「大阪府がん診療拠点病院」に認定されています。「がん診療拠点病院」とは、患者さんが、がん罹患したときに質の高いがん医療を受けることのできる医療機関を選択できるよう、わが国に多い5つのがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん）の診療等に関して指定要件を満たした病院が「がん診療拠点病院」として指定、公表されています。指定を受けた病院においては、がん診療状況等を公開し、がん医療水準の向上に努めることとなっています。

大阪府には50の「がん診療拠点病院」があり、国が指定するがん診療拠点病院と、府が指定する大阪府がん診療拠点病院があります。これらのがん診療拠点病院は、相互に連携して、がん治療水準の向上に努めるとともに、緩和ケアの充実、在宅医療の支援、がん患者・家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の機能を備え、地域におけるがん医

療の充実に努めることになっています。

当院におきましては、これら5大がん（肺、胃、肝、大腸、乳腺）に対して、手術、放射線療法および化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療および緩和ケアを、診療ガイドラインに準ずる標準的治療にてがん患者さんの状態に応じた適切な治療を提供する体制を整えています。化学療法におきましては、外来治療センター等にて、がん化学療法看護認定看護師を中心におこない、急変時等の緊急時には入院できる体制を整えています。緩和ケアにおきましては、緩和ケアチームが対応する体制を整えています。セカンドオピニオンを提示できる体制を整えています。また、がん患者さんの5年生存率、手術件数等の診療成績をホームページ等にて公開しています。

当院は大阪市西部基本保健医療圏に属しており、この地域の「がん診療拠点病院」としての役割を十分に果たしていきたいと思う次第です。

病院の理念・基本方針・患者さんの権利と責務

(1) 病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

(2) 地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む24時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に24時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位の癌に対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対しても集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・聴覚・皮膚等の疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 麻痺・痛み等に対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防や癌の早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。
9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。

10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。

11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

(3) 患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこないうる最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 患者さんの病名その他の個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんの診療に支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。

看護部の理念

患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、
生活の質を高める看護を実践するとともに、
人を癒し、人を活かす職場づくりに努めます。

外来治療センターのご紹介

通院での化学療法の点滴治療や自己血貯血の専門治療部門として
2001年2月に開設されました。

近年、抗がん剤治療の多くが、副作用対策の進歩などにより、入院ではなく外来通院でおこなえるようになりました。入院が不要な外来化学療法は、生活の質（QOL）を維持し、家族、家事、仕事への影響をより少なくし、治療を続けることが可能です。

現在、外来治療センターでは、月曜日から金曜日の週5日、毎月約250名の患者さんが化学療法を受けられています。化学療法の副作用を最小限に抑え、治療をおこなえるよう、各職種のスタッフが協力して運営にあたっています。（外来治療センター長、乳腺・内分泌外科部長 塚本 文音）

● 特 色

外来化学療法

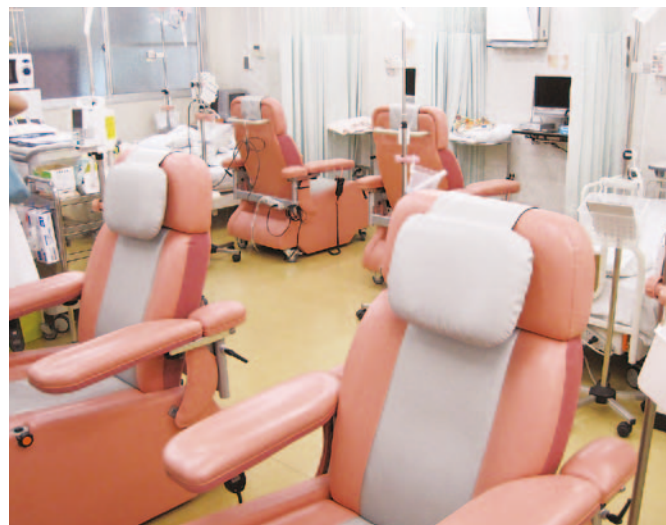
- 通院での化学療法を安全かつ快適に受けていただくことができます。
- 内科、外科、乳腺・内分泌外科、整形外科等の複数の科が消化器癌、肺癌、乳癌、関節リウマチなどに対する外来化学療法を専用スペースでおこなっています。
- 事前登録されたレジメンによる標準的化学療法をおこなっています。
- 化学療法の薬剤調製（ミキシング）はすべて薬剤部でおこなっています。
- がん化学療法看護認定看護師を含む看護師4名が常駐し、薬剤投与中の観察のみならず、帰宅後の有害事象の予防、軽減のための援助をおこなっています。

自己血貯血

- 輸血を必要とする予定手術に備えて、患者さんご自身の血液を貯血することです。曜日を限っておこなっています。

● 設 備

- 一般の診療室から独立した専用のスペースです（今後さらに増床、増スペースの予定です）。
- 電動ベッド2台、リクライニングチェア8台が稼働中。
- 明るい雰囲気なかで、専用スリッパに履きかえて、ゆったりとしたリクライニング式の椅子でおくつろぎいただけます。
- 持ち物を入れるロッカーもあります。
- サイドテーブル、テレビ・ビデオも設置されています。
- 治療中は読書したり、仮眠をとったり、ビデオやテレビをご覧になったり、ご自由にお過ごしいただけます。



かかりつけ医の先生への メッセージ・お願い

- 外来化学療法の対象となる患者さんがおられる場合は、まず各専門科の外来へのご紹介、ご相談をお願いいたします。

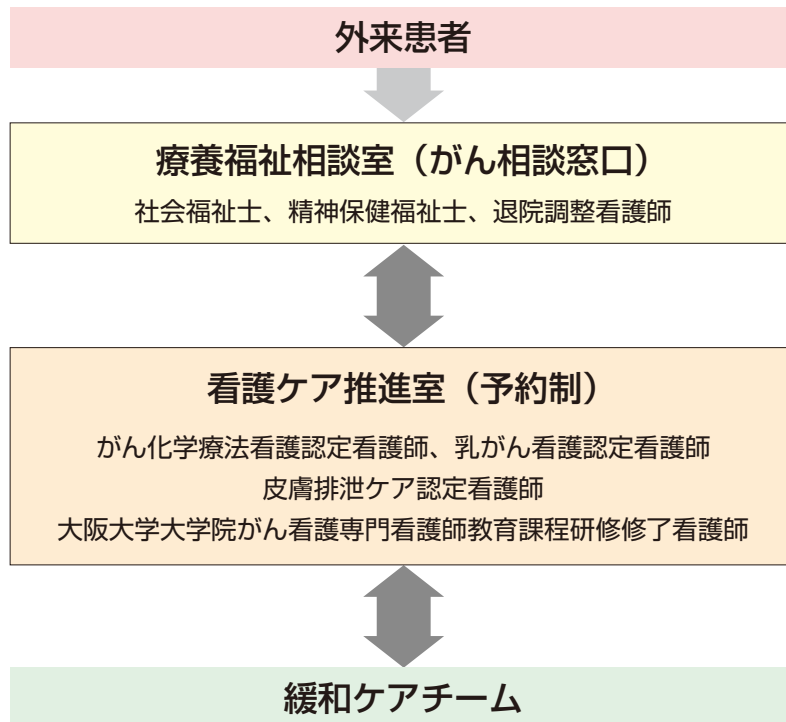
緩和ケアチームの活動

2006年4月に緩和ケアチームが始動してから、4年が経過しました。当初は、入院患者総数に対するがん患者さんの割合は17%でしたが、2008年以降は33%へと増加しております。また、緩和ケアチームが介入した入院患者さんの転帰についても、自宅退院や転院の患者さんが増えており、ますます地域連携が重要になっている現状がうかがえます。そこで、2010年度には「大阪府がん診療拠点病院」として、緩和ケアの活動を入院患者さんばかりでなく、外来患者さんへの支援体制を整え、少しずつ介入し始めています。

がん患者さんやご家族の抱える苦痛は、単に身体的な症状だけでなく精神的・社会的な苦痛も含まれており、これらの包括的なケアが必要です。緩和ケアチームは「その人らしい生き方を実現させる」という理念のもと、院内横断的な組織として、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・ソーシャルワーカー・医事課等多職種から構成されています。患者さんやご家族が、さまざまな苦痛から解放されより充実した生活がおくれますようこれからも活動していきたいと思います。

(乳がん看護認定看護師 今井 康乃)

外来患者に対する緩和ケアの提供体制



がん相談窓口のご案内

がん相談窓口は、2010年4月より療養福祉相談室内に併設されました。

療養福祉相談室では、社会福祉士、精神保健福祉士、退院調整看護師が、それぞれの専門知識を活かし、協働して療養上の種々の相談に対応しています。入院・通院される患者さんには、疾病の不安だけでなく、現在の生活への影響や将来への不安、医療費負担に関する不安、「家族へ



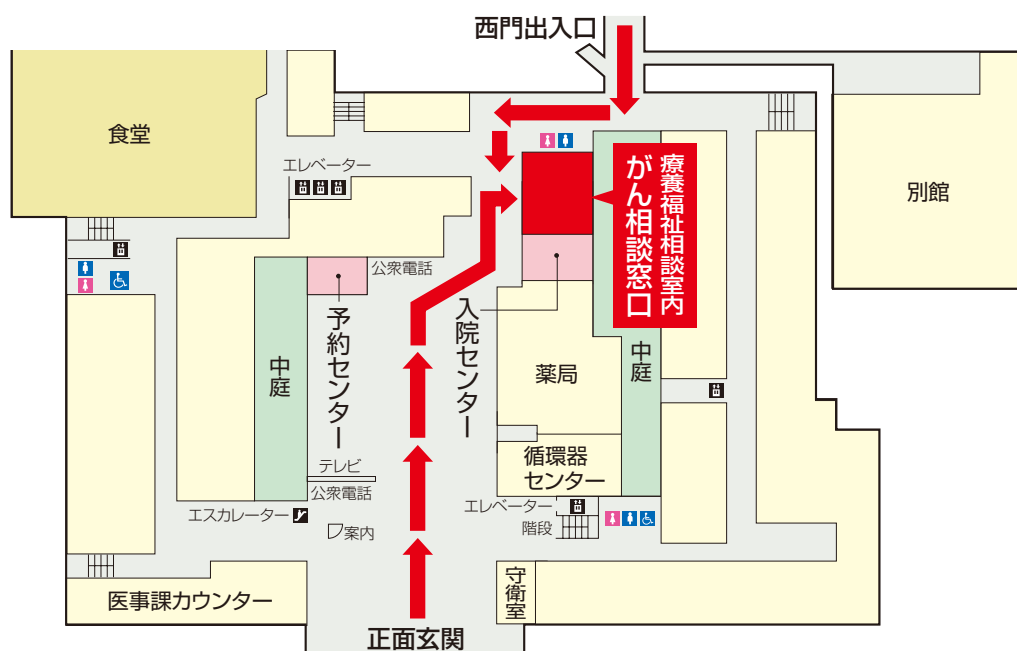
迷惑をかけるのではないかと……」などの思いが生じます。ご家族もまた、患者さんを支えることの不安、自分たちの生活への影響を考えざるを得ません。そのような患者さん、ご家族の不安を少しでも安心・満足に変えることができるよう日々支援させていただいています。

がん患者さんにとって、住み慣れた自宅で過ごすことは精神的な苦痛を和らげるだけでなく、身体的苦痛も和らげるといわれています。しかし、自宅で生活することを望まれた後も、がんに対する不安が全て解決されるわけではありません。在宅療養を支援するかかりつけの先生や訪問看護師さんを紹介し、連携をとって、よりよい方法を考えたり、療養環境を整えます。

また時には、がんの治療・療養に関するより専門的な支援が必要となることがあります。そのような時は、多くの職種が所属する緩和ケアチームと連携し、対応させていただきます。患者さん、ご家族が「どこの誰に相談したら良いのか……」と戸惑うことのないよう「がん相談窓口」としての役割を遂行していきたいと考えています。

(退院調整看護師 北 由美)

受付窓口	療養福祉相談室
T E L	06 - 6441 - 5451 (代表)
受付時間	9 : 00 ~ 16 : 00 月～金曜日 (祝日・年末年始を除く)



もっと知ってほしい、治験のこと



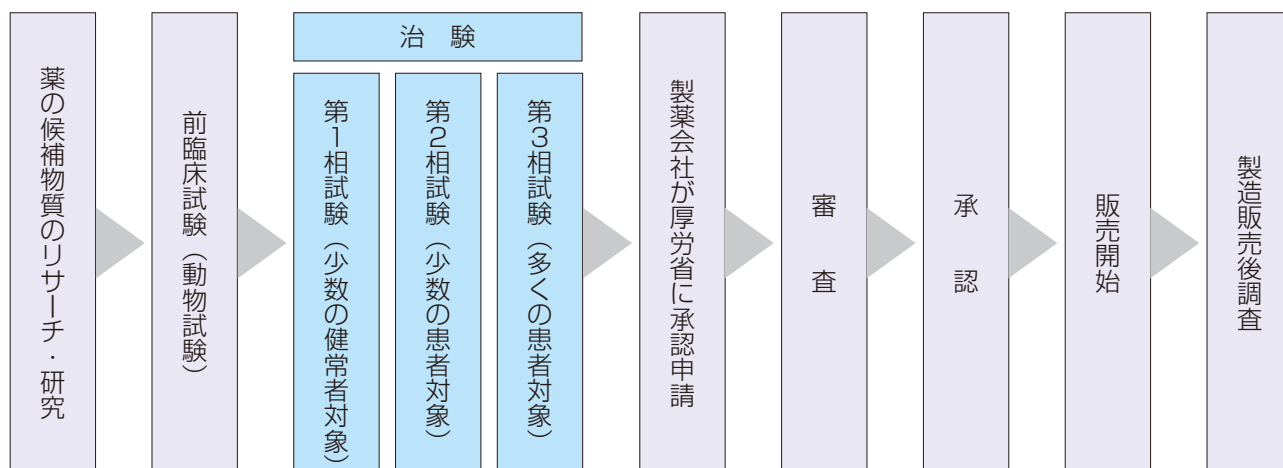
新しいくすりができるまで、平均で15年もの研究開発期間が必要となります(図1)。その間に、くすりの候補の安全性を、実際に患者さんに協力していただいて確認するための試験があります。それが「治験」です。現在使われているくすりは、多くの患者さんのボランティアによる治験を経て生まれています。

治験は、協力していただく患者さんの安全と人権を保護するために作られたGCP(医薬品の臨床試験の実施基準)という法律に則っておこなわれます。また、CRC(治験コーディネーター)というスタッフが患者さんと医師、さらに製薬会社等との連絡・調整役となり、治験の円滑な運営をサポートしています。

新しいくすりが開発されることにより新しい治療法が確立され、それまで治療法がなかった病気を治療できるようになります。

ぜひとも治験にご理解、ご協力をお願いいたします。

くすりができるまで



治験コーディネーター一同、それぞれの専門性を活かして、みなさまが安心して治験に参加していただけるよう、頑張っています。お気軽にお声がけください。



■当院で実施中の治験

現在、当院では以下の治験への参加患者さんを募集しています。興味をお持ちになられた方は、お気軽に治験相談室までご連絡ください。

大阪厚生年金病院 薬剤部 治験相談室 (1階予約センターの右横)

TEL. 06-6441-5451 (代表)

E-mail: chicken_soudan@okn.gr.jp

2010年12月現在

実施診療科名	対象者もしくは疾患名
内科	C型肝硬変
内科	肝性浮腫
内科	C型慢性肝炎
整形外科	股関節置換術予定患者

★治験には参加基準や参加予定数があるため、参加基準に合わなかったり、募集期間内であっても予定人数に達した場合は治験に参加いただけないことがありますのでご了承ください。

当院では、一日も早く有効な新薬を患者さんにお届けするために、積極的に治験に取り組んでいます。

乳がん患者会の紹介と活動報告

乳がん患者の精神的な支援システムとして、2003年に医療者主体で「乳がん患者会～つながり～」を発足させました。乳がん体験者と協同しながらシステム構築をおこない、総会では、治療やQOL 向上に関する講演会の開

催、医療者と患者さんが何でも話せる場を設けています。現在では患者さん主体となり、「患者だけの集い」を開催するなど、より患者さんに活用していただける患者会に発展しています。

自信と希望をよみがえらせるメイクアップセラピー

2008年より、乳がん体験者によるメイクセラピーを開催し、2010年11月までに延べ184人の参加がありました。

抗がん剤治療においては、副作用に脱毛がありますが、髪だけでなく眉やまつ毛まで抜けてしまいます。その上、顔のむくみ・くすみ・爪の変化まで現れることがあります。

そこで、乳がん体験者であるセラピストが病気や治療の不安を共有しながら、自然な眉の描き方や、顔のむくみ・くすみをとるマッサージ方法など、元気で生き生きと見えるメイクアップの体験とアドバイスをおこなっています。メイクセラピーの体験は、マッサージの心地よさやセラピストとの会話を通してのリラクゼーション効果から緊張が解きほぐされます。ゆったりとした時間の中で、患者さん同士の交流も生まれ、皆さんが笑顔で帰っていかれます。

(乳がん患者生活コーディネーター 長内 真弓)



初期臨床研修を終えるにあたって

初期臨床研修 修了者をご紹介します（五十音順）



金尾 世里加 医師（兵庫医科大学出身）

熱心な指導医の先生方をはじめ周りのコメディカルの方々にも助けていただき、大変感謝しております。優秀で意欲的な同期に恵まれたため、楽しく充実した2年間を送ることができました。今後もこの2年間で学んだことを無駄にしないように努力していきたいと思います。



佐柳 潤一 医師（山口大学出身）

研修期間は本当に充実した楽しい2年間でした。熱心な先生方の指導、コメディカルの方々の支え、優秀な同期と恵まれた環境の中で研修できたと感じます。今後この経験を生かしさらなる努力を続けたいと思います。ありがとうございました。



谷口 嘉毅 医師（神戸大学出身）

臨床に立って一番感じたことは患者さんとの日々のコミュニケーションがいかに大切かということです。患者さんは医師を選べるようで選べない。幸か不幸か患者さんは今自分の目の前にいて、その人の大切な時間を共有する権利が自分にはあり、それに精一杯向き合う責務が自分にはある。そう思うようになりました。この2年間で得たものを活かし、今後も地域医療に貢献して行きたいと思います。



辻田 麻友子 医師（大阪大学出身）

私は、学生時代の実習で、指導医の先生方の熱心さに惹かれて、当院での初期研修を選択しました。実際の研修では、指導医の先生方だけでなく、レジデントやコメディカルの方々から得たものも大きかったです。同期にもめぐまれ、充実した楽しい研修生活をおくることができました。ありがとうございました。



寺川 浩世 医師（神戸大学出身）

当院での初期臨床研修は、振り返ってみると非常にバランスのとれたものだったと思います。志望科に関わらずどの科の先生方も熱心に、病態の把握、治療の進め方、手技などについて一つひとつ丁寧に指導していただきました。この経験をもとに今後も頑張っていきたいと思います。



寺西 美麗 医師（兵庫医科大学出身）

私は1年目大学病院、2年目大阪厚生年金病院で研修させていただきました。少し慣れてきたところで病院が替わり不安や戸惑いもありましたが、温かい支えのおかげで充実した研修にすることができました。ありがとうございました。



西前 綾香 医師（奈良県立医科大学出身）

もうすぐ当院での初期研修の2年間が終わります。医師になって最初の2年間、オーブンの先生、同期にも恵まれ、各科で豊富な症例に基づき、充実した初期研修を送ることができました。後期研修医としても、これからも頑張っていきたいと思います。



葉末 亮 医師（大阪大学出身）

僕は、大阪厚生年金病院で2年間研修させていただきました。後期研修の先生方から指導医の先生方まで、非常に相談がしやすい環境であり、多くのことを学ばせていただきました。今後も、当院での経験を生かして頑張っていきたいと思います。



藤戸 稔高 医師（福岡大学出身）

大阪市立大学とのたすき掛けで2年目より当院で研修させていただきました。2年目にて良かった点は、大学では経験できなかった外来当直を経験できたことです。また、その経験と同期の頑張る姿が自分の勉学意欲を湧かせ、さらなる成長ができたのではないかと思います。3年目は後期研修として大阪厚生年金病院整形外科にて働かせていただくことになりました。今後も勉学に励み患者さんに良質な医療を提供できるよう頑張ります。



南 聡 医師（大阪大学出身）

初期研修では熱心な指導医の先生方、優秀で勉強熱心な同期、親切なスタッフの皆様、そして患者さん一人ひとりに恵まれ、充実した2年間を過ごすことができました。今後も2年間の経験を生かして皆様の役に立てるように努力を続けたいと思います。



村井 一裕 医師（大阪大学出身）

熱心な指導医の先生方、苦楽を共にした同期達、たくさんのコメディカルの方々に支えられ、充実した初期研修の2年間を過ごすことができました。
この2年間を自分の礎とし、初期研修で学んだことを少しでも年金病院、後輩達に還元できるよう今後とも精進していきたいと思います。



森 宣人 医師（大阪大学出身）

大阪大学とのたすき掛けで2年目より当院で研修させていただきました。大学と市中病院の他、救命救急センターや地域の開業医での研修もさせていただき、それぞれの長所、短所を肌で感じ、互いの協力の重要性について学ぶことができました。また、当院の救急外来では各科にわたる様々な疾患を経験させていただきました大変勉強になりました。ありがとうございました。



山口 嘉土 医師（大阪大学出身）

患者さん、上級医や病棟の方々、研修医の仲間など多くの方々に支えられ、単に医学的知識・技術のみならず、人としても大きく成長できたと感謝しております。今後はレジデントとして、私が周りを支えていけるよう努力邁進してまいります。2年間ありがとうございました。

患者情報室 Lavender News 「ラヴェンダー」ニュース

☆こんにちは 患者情報室のラヴェンダーです。
皆さんいかがお過ごしですか☆
ラヴェンダー室内のレイアウトがかわりました。
より使いやすさをめざして、
これからもボランティアスタッフはがんばっていきます。



患者情報室とは

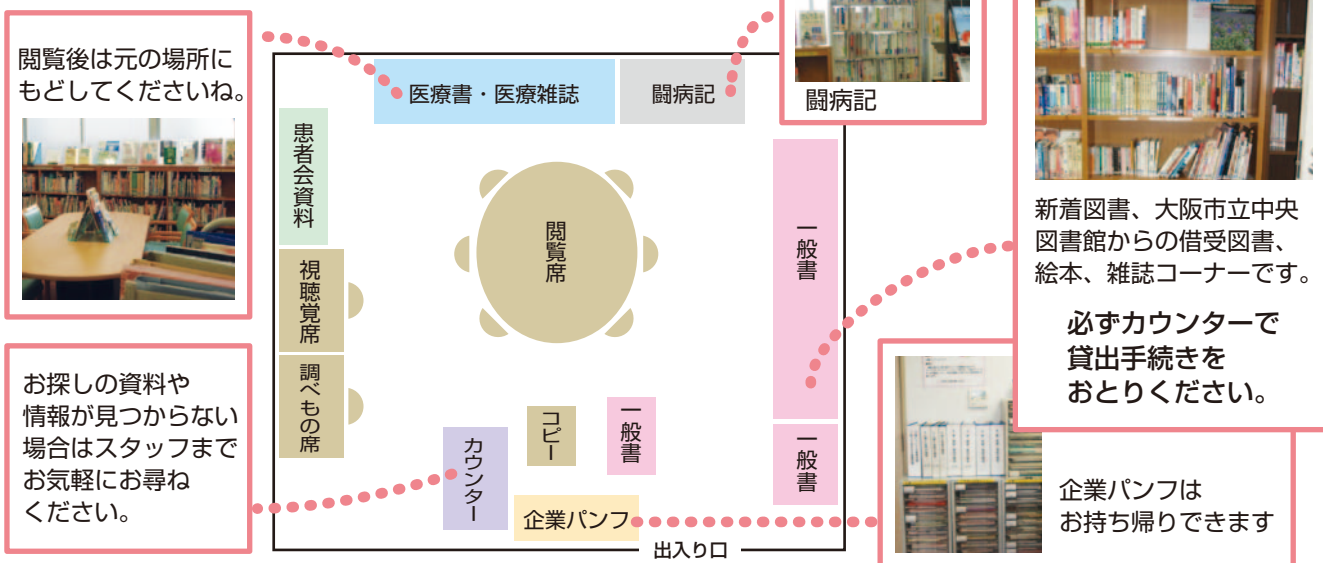
患者さんが医療の情報を得たり、自己学習の場として、また、病院内でゆったりとした気分になっていただける空間として無料でご利用いただける施設です。

OPEN 月～土 火・土は病棟巡回のため休室の場合あり

※ 開室時間は院内の掲示か、お電話でご確認ください。
(通常 11:00～16:00)
TEL 06-6441-5451(代)

場 所 別館 1 階
(スポーツ医学センター横)

図書・資料の配置図です



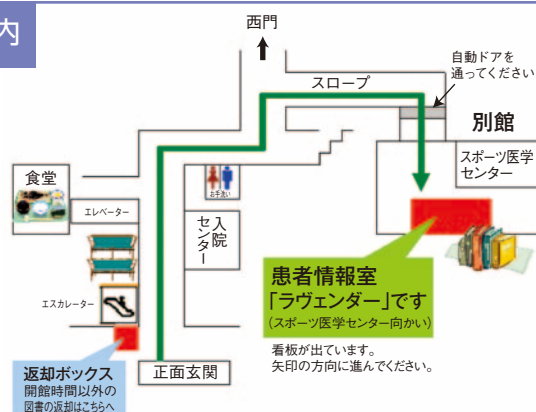
貸出・返却

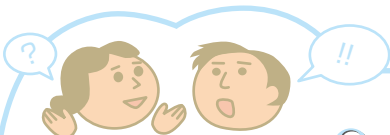
- 入院中の患者さんは禁帯出以外の図書を借りることができます。
 - 一般書・闘病記：貸出期間 1 週間、何冊でも可能です。(マンガ：1 人 10 冊まで)
 - 医療書：貸出期間 1 日間、2～3 冊まで。
※ただし、医療雑誌は貸出禁止(室内閲覧をお願いします)
- 外来患者さんは、一般書のための貸出が可能です(当院の診察券または身分証明書が必要です)。
- 図書は、返却期限日までにラヴェンダーカウンターもしくは返却 BOX にお返しください。

レファレンス(調べ物相談)

- スタッフが患者さんの欲しい資料や情報を探すお手伝いをさせていただきます。
※ラヴェンダーから提供している医療情報は一般的なものです。患者さんご自身の症状に必ずしも一致した情報でないことをご理解ください。また、詳細については、担当医師にご相談されることをおすすめします。

スタッフ一同心よりお待ちしております。





患者相談室

Open Wind より
オープン・ウィンド

昨年6月から10月まで投書箱、「みなさまの声」に寄せられた件数は136件で、患者相談室に寄せられた相談等は全部で180件です。
その中の苦情及びご意見の一部を紹介します。

Q

乳房マンモグラフィー検査撮影の際、男性技師の方でした。何度か受けてきましたが初めてです。できるだけ女性技師の方をお願いしたいのですが。

A

当院では、女性医師外来（水曜日）と女性がん検診（金曜日）の日は女性技師を配置するようにしております。その他の日はスタッフの人数の関係で、週1日だけ男性技師が勤務しております。マンモ撮影認定技師で技術的にはまったく問題はありませんのでご安心ください。今後すべて女性技師でマンモ撮影する方向で考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

Q

よその病院は毎回エコーをみて、赤ちゃんのサイズを計ったりしてくれるそうですが、こちらの病院はエコーが少なすぎるように思います。私はあと1ヶ月で出産ですが、エコーをしてくれたのは2回だけです。毎回といわずとも2回に1回はしていただけると安心です。

A

エコー検査は希望される方が多く、また丁寧におこなうため一人にかかる時間が長くなります。従って毎回はできませんが、医学的に必要な時はおこなっています。エコー検査は胎児の写真を撮ることが目的ではなく、病的異常の有無を検査するためですので、写真はサービスでお渡ししていることをご理解ください。

Q

公的病院で、なぜ客待ちのタクシーが1社に限定されるのですか？ 選ぶのは患者です。もし禁煙外来を設けているという理由であるなら、1社に限定せず禁煙車限定にするとかの方法があると思います。

A

近隣住民から再三、路上での待機タクシーの件で苦情があったことを踏まえ考えた対策です。警察署からも道路を占拠しているのでは何か考えて欲しいと指導があり、タクシー会社を1社に絞って対応することにしました。また、2010年7月1日からタクシーはすべて禁煙車を配車しています。ご理解くださいますようお願いいたします。

Q

処方せんをFAXできるコーナーがあればとても良いと思います。以前通っていた病院でもFAXコーナーがあって、かかりつけ薬局に事前にFAXしてもらい薬をもらうのがとてもスムーズでした。町医者でも最近はFAXしてくれる所があります。処方せんで薬を出している病院ですので、ぜひお願いいたします。

A

院外処方せん発行当時は、大阪市福島区薬剤師会によりFAXコーナーが設けられ運営していただいていたが、年々利用者が減少し、また、人件費の問題もあり、FAXコーナーを終了させていただきました。



《重要なお知らせ》**病院敷地内 全面禁煙**

当院は病院敷地内全面禁煙です。

かかりつけ医さん こんにちは

上田内科・循環器内科医院

院長 上田 修司

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲2-12-18 マンション大谷1F

TEL 06-6453-8567

FAX 06-6453-0612

ホームページ <http://www.ueda-clinic.biz/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
16:30~19:00	○	○	○	—	○	—



アクセス

●JR 環状線「福島」駅下車、徒歩 10 分

診療科目

内科/循環器内科/麻酔科

往診

有

休診日

木曜午後・土曜午後・
日曜・祝日

駐車場 無



上田先生(中央)とスタッフの皆さん



2010年3月より福島区鷺洲にて内科・循環器内科を開業しております。

循環器内科専門医・総合内科専門医として循環器疾患から内科全般まで幅広く診察をおこない、地域医療に貢献していきたいと思っています。今後も大阪厚生年金病院と連携を取りながら“かかりつけ医”として、皆様に親しまれるより良い医院を目指しますのでよろしくお願いいたします。

鎌田クリニック

院長 鎌田 信義

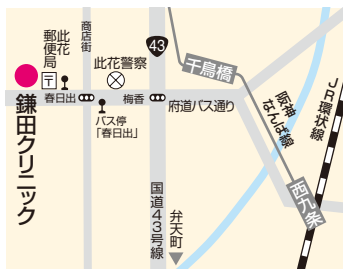
〒554-0021 大阪市此花区春日出北3-1-4

TEL 06-6462-3481

FAX 06-6462-3193

ホームページ <http://asukano.net/index.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○
16:30~19:00	○	○	—	○	○	—



アクセス

●JR ゆめ咲線「安治川」駅下車、
阪神なんば線「千鳥橋」駅下車、徒歩 15 分

診療科目

消化器科/外科/内科/
リハビリテーション科/
放射線科

往診

有

休診日

水曜午後・土曜午後・
日曜・祝日

駐車場 有



鎌田先生(左端)とスタッフの皆さん



1956年に当地に外科医院として開設以来今日に至っています。創立50周年を迎え、地域により密着して、住民の方々のニーズに合わせた医療の提供を目指し、そのために、広く一般、総合内科、外科が診られるよう頑張っています。

そして、専門領域が必要な場合には病診連携のもとで紹介、治療していただいています。

一人ひとりにあった健康管理のお手伝いができ、少しでも毎日を元気に過ごしていただけることを目標にしています。

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

伝法高見診療所

院長 川崎 美栄子

〒554-0001 大阪市此花区高見2-5-9

TEL 06-6461-5605

FAX 06-6462-2883

ホームページ <http://www.k-hakuaikai.jp/takami/index.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
18:00~20:00	○	○	○	○	○	—

- 整形外科は毎週月曜の夜間
- 物理療法は毎週月曜～土曜の午前
- 在宅医療、往診・訪問看護
- 各種健康診断
- 胃透視、エコー
- 各種予防接種



診療科目
内科/小児科/放射線科/整形外科

往診
有

休診日
土曜午後・日曜・祝日

駐車場 無

●阪神なんば線「千鳥橋」駅下車、徒歩6分



川崎先生(左端)とスタッフの皆さん



私たちの診療所は、医療保険のない時代の無産者診療所の流れをくむ民主医療機関連合（民医連）の診療所です。この不況の中、民医連は「最後のかけこみ寺」になろうという方針を持って診療にあたっています。医療を受けることが困難な方でも引き受けてくださって、信頼できる治療をしてくださる厚生年金病院にはいつも感謝しています。医療費が少しでも少なくすむように、民医連ではたくさんの薬剤師さんで検討したジェネリック医薬品を推奨して使用しています。

吉野診療所

院長 坂本 達彦

〒553-0006 大阪市福島区吉野4-5-2

TEL 06-6461-7759

FAX 06-6461-7726

ホームページ <http://www.osaka-fukushima.coop/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~16:00	○	—	—	○	○	—
18:00~20:00	○	○	○	○	○	—



診療科目
内科 / 循環器科 / 皮膚科(金曜日夜診のみ)

往診
有(月～金 12:00～13:00
と 16:00～17:00)

休診日
日曜・祝日

駐車場 無

●JR環状線「野田」駅・地下鉄千日前線「玉川」駅下車、徒歩7分
●阪神本線「野田」駅下車、徒歩8分



坂本先生(前列中央)とスタッフの皆さん



当院は、地域密着型の医療と介護を目指しております。病気の予防（健康診断など）、生活習慣病の治療により元気で長寿な地域づくりのお手伝いをさせていただいています。当院の特徴ですが、身体が不自由で通院ができない患者様には車での送迎をおこないます。また、身体的・体力的に通院が不可能な方に対しては、医師・看護師による定期在宅往診で対応しております。今後とも、大阪厚生年金病院の皆様にはお世話になります。

クリスマスイベントが開催されました

2010年12月22日、看護学校の体育館でリリアンさんによるクリスマスイベントが開催されました。

体育館には15時からのリリアンさんのイベントの開催を待つ患者さんと家族、職員、看護学生で満員の中、会場の奥から「リリアンで〜す」と登場されました。

リリアンさんは最初のトークの中でご自分の病気・手術の体験談を話され、今は自分の身体のセルフケアに注意して規則正しい生活を心がけておられると話されました。

患者さんに少しでも楽しんでもらいたいと、舞台の上よりも、会場の皆様方の中で患者さん方と触れあいながら歌われました。

懐かしい歌、元気のでる歌や大親友の郷ひろみさんの



「お嫁サンバ」をパフォーマンスいっぱい踊りながら歌ってくれました。

リリアンさんの楽しいトークと歌は患者さんを和ませ、心を癒やすひと時になりました。



友情出演のあんこさんです

患者さんへのお願い 当院での **整形外科初診・再診** の取り扱いについて



(地域医療連絡室)
TEL (06) 6441-5451 (代)
AM 9:00 ~ PM 5:00
(土日祝日を除く)

当院では、**整形外科（リウマチ科・スポーツ医学科を含む）の初診は他医療機関からの紹介患者さん限定**とさせていただいております。一度通院していた患者さんも治療が終了して次回の予約がない患者さんは初診となり、他医療機関からの紹介が必要です。

受診ご希望の際は、先ずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちであれば患者さんからの予約もお取りできますので下記までご連絡ください。

なお、予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。**再診も、初診と同様にすべて予約制**です。

診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状なしや予約なしに受診された場合、診察室や診察医師の手配ができませんのでご了解ください。

各種教室

両親学級

問 大阪厚生年金病院（産婦人科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2279）

- 開催日／毎月第 1、2、3 水曜日
- 時 間／13：30～15：30
- 場 所／当院 2 階 第 1 会議室
- 費 用／1,000 円（3 回分）

腎臓病教室

問 大阪厚生年金病院（血液浄化センター）
☎ 06-6441-5451（内線 2667）

- 時 間／13：30～14：30
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。
- 場 所／当院 2 階 第 1 会議室
- ※ 4 月と 8 月は休会：開催なしです。
- 費 用／無 料

開催日	テーマ	対 象	担 当
3 月 24 日（木）	透析療法について ①透析の実際 ②腹膜透析の実際	主に慢性腎不全患者さん（保存期）	医 師 （看護師）
5 月 26 日（木）	慢性腎不全の食事療法（たんぱく制限の工夫）	主に慢性腎不全患者さん（保存期）	栄 養 部
6 月 23 日（木）	腎機能が低下しているといわれたら… 慢性腎不全との付き合い方	慢性腎不全の患者さん（Cr2mg/dl 以上）	医 師
7 月 28 日（木）	腎臓病と福祉制度（社会保障制度）	保存期、透析導入患者さん	M S W

レッツ！糖尿病教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

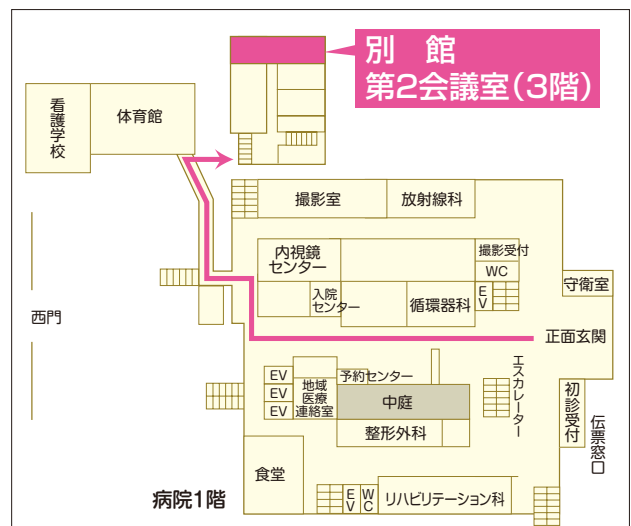
- 時 間／14：00～16：00
（受付は 13：45 から）
- 場 所／当院 2 階 第 1 会議室
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。
- ※ 1 月と 8 月は休講
- 注）5 月は第 2 月曜日に開催します。
- 11 月は第 1 月曜日に開催します（11 月 7 日）。

開催日	テーマ	担 当
3 月 3 日（木）	生活習慣とメタボと糖尿病（新しい診断基準）… 食事療法の基本… 食事療法の実際①～食品交換表を使って～	医 師 管理栄養士
4 月 7 日（木）	治療は合併症進展を抑制するのが目標（合併症総論）… 糖尿病の薬、正しく飲んでますか？ …	医 師 薬剤師
5 月 9 日（月）	糖尿病の薬物療法の考え方 … 糖尿病の注射製剤（インスリンとインクレチン） … 口の健康と体の健康 …	医 師 薬剤師 歯科衛生士
6 月 2 日（木）	なぜ、運動が必要なのか？ … 運動の実際 …	医 師 運動指導員
7 月 7 日（木）	糖尿病腎症 … 透析の実際 … 腎症と食事療法 …	医 師 看護師 管理栄養士

禁煙教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

- 開催日／毎月第 1、3 水曜日
- 時 間／13：00～14：00
- 場 所／当院別館 第 2 会議室（3 階）※
※ 別館第 2 会議室（3 階）は、右記アクセス図をご参照ください。
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。



公開講座

どなたでも参加できます

消化器病懇話会

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

（年 5 回開催予定）

※ 4 月以降の各開催日、テーマなどについては確定次第、院内に掲示いたします。

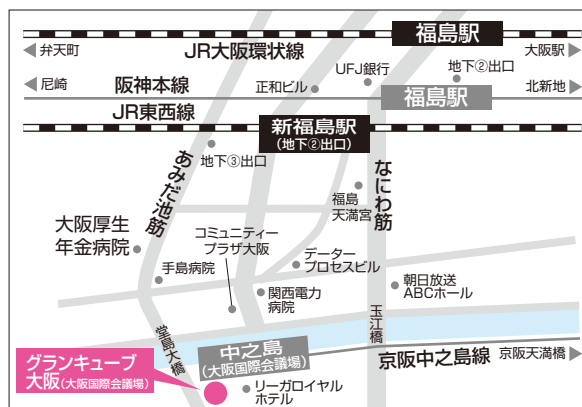
- 日 程／3 月 19 日（土）
- 時 間／14：00～16：00

- 場 所／当院 2 階 第 1 会議室
- テーマ／肝硬変の管理・治療
- 担 当／伊藤部長
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。

第15回大阪厚生年金病院 股関節教室

問 大阪厚生年金病院予約センター
☎ 06-6441-5451（内線 2153）

- 日 程／6 月 18 日（土）
 - 時 間／13：30～16：00（受付開始は 13：00 から）
 - 場 所／グランキューブ大阪 10F（1003 会議室）
※ グランキューブ大阪は、右記アクセス図をご参照ください。
 - テーマ／医師・看護師・理学療法士が股関節の疑問にお答えします。
 - 講演者／中田活也（当院整形外科人工関節担当部長）、
看護師・理学療法士
 - 費 用／無 料
 - 方 法／当院 1 階予約センター窓口で事前にお申し込みください。
- ※ 申し込み受付は 3 月 1 日（火）からです。
受付時間：平日 8：30～17：15



院内の公開講座

対象：医療従事者

院内の公開症例検討会

問 大阪厚生年金病院（地域医療連絡室）
☎ 06-6441-5463

名 称	日 時	場 所
乳腺疾患カンファレンス	第 1・3 水曜日 17：30～19：00	2 階 第 2 会議室
手の外科診療症例検討会	第 1 金曜日 19：00～21：00	2 階 第 1 会議室
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日 17：00～18：30	4 階 カンファレンス室
婦人科腫瘍合同症例検討会	第 4 木曜日 17：00～18：00	2 階 第 2 会議室
臨床病理検討会 (CPC)	毎月最終水曜日 17：30～18：30	看護学校視聴覚室*

※ 看護学校は、下記アクセス図をご参照ください。

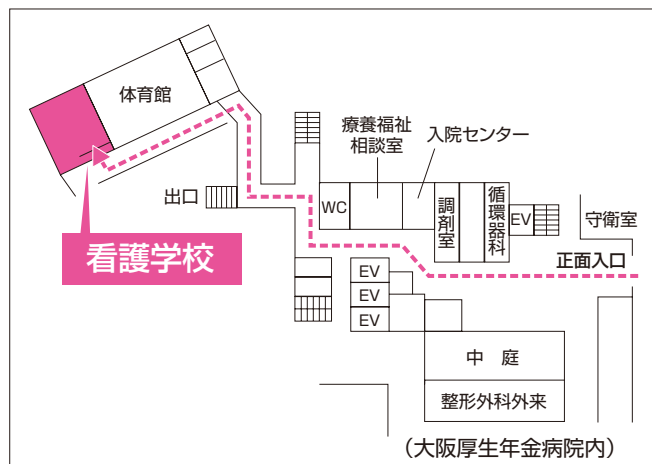
院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。
恐縮ですが、開催日の 1 週間以内に地域医療連絡室（TEL 06-6441-5463）にご確認ください。

公開講演会

問 大阪厚生年金病院（看護部：高橋）
☎ 06-6441-5451（代表）

- 場 所／看護学校視聴覚室
※ 看護学校は、右記アクセス図をご参照ください。
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。
- 対 象／看護師、その他医療従事者

※ 今後の開催予定は確定次第、当院ホームページに掲載します。
（<http://www.okn.gr.jp/>）



問 は問い合わせ 申 は申し込みを表しています

外来診療 受付時間

8:30～11:30 (土・日・祝日を除く)

初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてお待ちください。整形外科は紹介状なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間

12:00～21:00 平日(月～金)

10:00～21:00 土・日・祝日



かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからのFAX お申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域医療連絡室 (診察予約) (受付時間 8:30～19:30)

FAX (06) 6441-0512 TEL (06) 6441-5463 (直通)

予約センター (検査予約) (受付時間 8:30～17:00)

FAX (06) 6459-4599 TEL (06) 6441-5451 (内線2153)

診療科等一覧

- 救急科/プライマリケア 教育研修センター
- 内 科
- 神経精神科
- 神経内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外 科
- 乳腺・内分泌外科
- 整形外科
- リウマチ科
- スポーツ医学センター
- 形成外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼 科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科口腔外科
- 病理科
- 内視鏡センター
- 女性医師外来
- 女性がん検診
- 禁煙外来
- 集中治療部

※各科の専門など詳細は<http://www.okn.gr.jp/>でご覧になれます。
※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来にお願いします。

リウマチ科

問 整形外科外来
TEL (06) 6441-5451 (内線2109)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。
(診療日) 要紹介・予約制: 初診(月曜日)、再診(月・火・木・金曜日)

集中治療部(ICU)

大手術後、院内重症患者さんを集中的に治療する部門です。
救急部と連携して脳・心疾患・外傷の救急患者さん等を受け入れ、治療しています。

救急科

問 TEL (06) 6441-5451 (代)

脳・心血管手術を含め、広く救急患者さんを受け付け、24時間手術可能です。
小児の急患も受け付けます。

内視鏡センター

問 TEL (06) 6441-5451 (内線2191)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX (06) 6441-0512 かかりつけ医の先生専用

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域医療連絡室 TEL (06) 6441-5451 (内線2158、2159)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

療養福祉相談室 TEL (06) 6441-5451 (内線2140)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅医療や看護を支援するため、地域医療施設や訪問看護ステーションと連携を取り合っています。
退院後の療養施設の紹介や、介護支援もおこないます。また、医療費の相談や福祉制度のご案内もおこなっています。

スポーツ医学センター

問 (06) 6441-5451 (内線3101)
月・火・金・土 9:00～17:00
水・木 9:00～20:30
E-mail: spo-cen@okn.gr.jp (随時受付可)

健康増進や病気予防を目的とした一人一人に適した運動を、個別に指導いたします。
安全で効果的な運動を、楽しみながら継続できるように、工夫を凝らしています。

申 完全予約制。センター受付にてあらかじめ、ご予約をおとください。

人間ドック・脳ドック・肺がんドック

問 ドック相談室
TEL (06) 6441-5451 (代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防に役立ち、より健康的な生活をしていただくことが目的です。二日ドックと一日ドックがあります。

申 医事課 TEL (06) 6441-5451 (内線2144)

問 は問い合わせ 申 は申し込み 予 は予約先を表しています

NICU (新生児集中治療室)

問 NICU当直医
TEL (06) 6441-5451 (代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行っています。他医療機関からの母体搬送や、新生児搬送入院にも対応し、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム

かかりつけ医の先生専用

地域診療所・助産所のシステム登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来

問 医事課
TEL (06) 6441-5451 (内線2161)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。
(診察日) 毎週水曜日(受付時間 8:30～11:30)
(診療科) 内科、産婦人科、小児科
(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

なお、女性医師の出張・異動等により、女性医師外来を休診している場合がありますので、ご了承ください。

申 当外来をご希望の女性患者さんは、医事課受付でその旨をお申し付けください。

乳がん検診

問 乳腺・内分泌外科外来
TEL (06) 6441-5451 (内線2271)

乳がんの早期発見にお役立てください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、
毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL (06) 6441-5451 (内線 2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日 午後2:00～5:00)

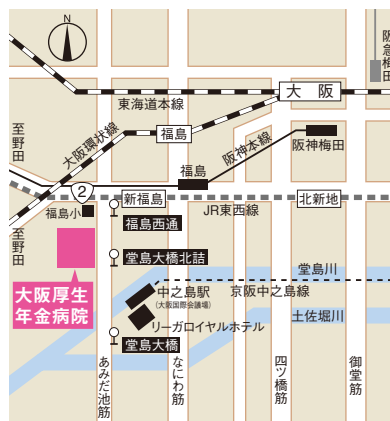
女性がん検診

問 産婦人科外来
TEL (06) 6441-5451 (内線2279)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週金曜日 午後2:00～午後3:40

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL (06) 6441-5451 (内線 2153) まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日 午後2:00～5:00)



交通のご案内

- JR東西線
「新福島駅」下車(出口③)、徒歩約5分
- 大阪環状線
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 阪神電車
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 京阪中之島線
「中之島駅」下車(出口①)、徒歩約5分
- 市バス
大阪駅前 79、56A →「福島西通」下車
大阪駅前 55 →「堂島大橋北詰」下車
大阪駅前 53 →「堂島大橋」下車
- タクシー
「大阪駅」より約10分

大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者／「働きやすい病院」認定病院(第1号)／「ついで子育て支援大賞受賞」女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院/大阪府がん診療拠点病院
大阪厚生年金病院 信頼に応える医療

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78
TEL (06) 6441-5451 (代表) FAX (06) 6445-8900
<http://www.okn.gr.jp/> E-mail: hs_oosaka@kjp.or.jp
この広報誌に対するご意見・ご要望は郵送かEメールで広報誌委員会宛まで